



音楽が変わる！魔法の言葉がけ やる気を引き出す音楽ペップトークガイド

音楽之友社 1,760円(税込)
岩崎由純、音楽之友社言葉がけ研究チーム著



音楽にかかわる指導者が、生徒たちから「やる気」や「最高の演奏」を引き出すための言葉がけのメソッドを学び、具体例をもとに応用を養ってもらうための1冊。

【こちらもオススメ】

コーチングに役立つ音楽理論
シンコー・ミュージック 1,650円(税込)
秋谷えりこ著
ピアノの先生のためのレッスン指導法理論書

みんなのピアノワールド 連弾ベストセレクション

音楽之友社 2,200円(税込)
Take II Keys (原川 健・春畑セロリ・秋透・布施威) 著

クラシック、世界各地の民謡、ポップス、日本のこどものうた、世界のこどものうた、マザーグースなどから選りすぐった魅力的なメロディを、アレンジャー集団Take II Keysの手によってさらにパワーアップ!



【著者関連商品】

ピアノと友だちになる50の方法 コードネーム
ヤマハミュージックメディア
1,760円(税込) 小原孝監修、春畑セロリ著
コードネームを身につけることで演奏がもっと楽しくなる!

レッスンノート

プリマ楽器
各220円(税込)



1941年にレイ夫妻により刊行された絵本『おさるのジョージ』は、2021年で記念すべき80周年を迎えます。世代を超えて世界で愛されてきたジョージのレッスングッズが続々登場。

おさるのジョージ ごほうびシール



学研プラス 165円(税込)



学研プラス
198円(税込)

おさるのジョージ ごほうびシールノート



おさるのジョージ 月謝袋

学研プラス 550円(税込)

おさるのジョージ おんがくのーと 1段 おさるのジョージ おんがくのーと 2段

学研プラス 各308円(税込)



ピアノ指導者は、自分自身が常に「音楽家」でなければならず、常に「教育者」でなければならない。

プロの常識 ピアノを教えるための全10章

音楽之友社
2,530円(税込)

北村智恵著



た多くのことが満載です。一読された専門家の方々から、「ピアノ指導者のための教科書」「ピアノ指導者のバイブル」とまで評価して頂きました。指導者を目指す音大生のみならず、経験豊富な現場の先生方にも役立てて頂きたいと願っています。

◆「ピアノの先生」とは？(本文より)

「ピアノの先生」と呼ばれる私たちは、単なる「ピアノの弾き方の教える屋」であってはなりません。生徒一人ひとりの演奏についても、人間にとって音楽がどうあるべきなのか、そのあり方に対して、妥協することなく、日々理想を求め続ける人間でなければならないと思います。同時に、一人ひとりの生徒に、音楽を通して人として大切なこと(誰もが自分らしく生きていくための表現力や感性、共感性などのコミュニケーション能力の大切さ、そのための礼儀や社会性、等々)を伝え続け、相手を育てていく視点も重要です。つまり『ピアノ指導者は、自分自身が常に「音楽家」でなければならず、常に「教育者」でなければならない』ということです。

◆ピアノ指導者のための基礎知識が満載！

ピアノ指導は、奥が深く、多くの能力を必要とします。「弾ける」だけでは良き指導者たり得ない世界です。趣味・専門に分けることなく、すべての生徒に確実なレッスンをするための考え方とノウハウは不可欠です。障がい児・者や音大の学生も含め、幼児から高齢者まで、あらゆる生徒を指導してきた50年間に培ったノウハウを1冊にまとめたのがこの本です。生徒の段階ごとに1つの章を設け、章ごとに「指導の言葉チェック」として音楽用語の説明もあり、索引付きなので、レッスンのための音楽用語集としても使えます。長年、音大で「ピアノ教授法」を担当しましたが、そこでも伝え切れなかつ

北村智恵 プロフィール



音楽教育家。ピアノ指導、楽譜の監修・校訂、作・編曲、CDの楽曲解説やコンサートのプログラムノート、新聞、音楽雑誌への執筆等、長年に及ぶ。また全国各地でピアノ指導者のための講座や公開レッスンの講師を務める。相愛大学「ピアノ教授法」・「音楽学演習」元講師。音楽教育図書、ピアノ曲集など著書多数。

Piano Lesson 88編集部：株式会社プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8

TEL 03-3866-2221 (担当：笹沼・川中)

バックナンバーをプリマ楽器ウェブサイトでご覧いただけます！

閲覧・ダウンロードはこちらから

プリマ楽器 検索

<http://www.prima-gakki.co.jp/news88/>



「ピアノレッスン88」の読者の皆様こんにちは！ピアノのレッスンや練習はいかがでしょうか？今月はいよいよ、ベートーヴェン先生が最後に使用したピアノに言及します。ウィーン式アクションの楽器です。どのようなピアノだったのでしょうか？早速見てみたいと思います。

岳本恭治

第VI期：1825年頃～1827年 ウィーン時代後期②

人生最後のたった2年間ですが、ベートーヴェンは大好きだったウィーン式のアクションのピアノを使用しました。

ベートーヴェンに貸与されたこのピアノは、ウィーンの名ピアノ製作者のコンラート・グラーフによって製作されました。

すでに1825年にはすべてのピアノ・ソナタの作曲を終了していましたが、このピアノはすでに使っていたかなり消耗してしまったブロードウッド（226号参照）と背中合わせにベートーヴェンの部屋に置かれました。

音域は6オクターブ半（C1-f4）で、ピアノの機能としては、現代の右ペダル（ダンパー・ペダル）や左側のペダル（シフト・ペダル）の他に、バスーン（中・低音域の弦に紙を当てビリつかせてバスーンのような音色にする）やモデラート（ハンマーと弦に間に薄い布を1枚や2枚挟み音量を弱くソフトにする）等の装置も搭載されています。

さらに画期的なのは、難聴のベートーヴェンのために1音に使用する弦の本数を増やしたことです。現代のピアノの弦は、1音に対して1本・2本・3本とセクションごとに本数が変わっていて最も多くても3本になっています。ところがこのピアノは、最低音のC1-C#は3本、それ以上のD1-f4までは、なんと4本もの弦が張られていました。

また少しでも音が良く響くように、楽器の内部には薄い共鳴用の板が張られていました。この頃ベートーヴェンは、チェロのような低音の弦の音は聞こえていたのではないとも言われています。

さらにピアニストとしての公開の演奏からは引退していましたが、1825年にイギリスの貴族が、また1826年にクララ・シューマン（シューマン夫人）の父で名ピアノ教育者だったフリードリッヒ・ヴィークがベートーヴェンの自宅を訪れ、このピアノで素晴らしき即興演奏を聴いたようです。



岳本 恭治
(日本J.N.フンメル協会 会長)

なお、ベートーヴェンはピアニストを引退しても、筆頭弟子チェルニーの門下生発表会では快く即興演奏を披露していました。

◎このピアノがベートーヴェンの家に納品された1825年以降のピアノ作品は、「アレグレットWoo.61a」、「ワルツWoo.85」、「エコセーズWoo.86」、「アンダンテ・マエストロズWoo.62」になります。大曲はないもののベートーヴェンがこのピアノを愛し、大切に弾いていたのを彷彿とさせます。

これでベートーヴェン先生のピアノについて終わらせて頂きます。今回の話題をどうぞお楽しみにして頂きたいと思います。では皆さんお元気で！

information



「ピアノ・練習方法ガイドブック」

岳本恭治著
1,980円(税込) サーベル社
好評発売中！

岳本 恭治 Kyoji Takemoto

武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科及び国立音楽院ピアノ調理科卒業。ロンドン・トリニティカレッジグレード・ディプロマ取得。演奏活動と共にピアノ構造学・改良史・奏法史の研究者としてレクチャー、コンサートを国内外で行う。ムジカノーヴァ誌等に執筆。スロヴァキア国際フンメル協会より「フンメル賞」を受賞。著書「ピアノ大全」、「江戸でピアノを」及び楽譜「フンメル作品集」「フンメル60の練習曲集」「リスト・3つのカンパネラ」等多数。現在、日本J.N.フンメル協会会長、スロヴァキア国際フンメル協会名誉会員、国立音楽院講師、全日本ピアノ指導者協会（PTNA）正会員。岳本先生ホームページ：<http://hummel1778.com/>

いつになったらコロナが収束するのか…日本中に広がる中、子供たちへの感染が心配です。レッスン現場でも今まで以上に感染対策を強化し、「レッスンを通しての感染は絶対に防ぎたい！」と多くの先生たちは日々頑張っています。最近は生徒たちも習慣づいてきたのか、レッスン室の入り口での消毒は丁寧にしてくれています。幼児たちも最初は嫌がっていましたが、今ではお出かけは必ずマスクをつける…は当然になってきました。

こんな生活に慣れる…この生活が普通になっている…悲し過ぎますが…これが現状です。（*´з`）最近気になることがあります。

中1のK君。「僕文化祭の合唱…伴奏弾きたい！だからこの夏休みに弾けるようにしたいんだ！」小学校の高学年になる頃から、それまではピアノを習っていることを学校では隠していましたが、何を思ったか急に「表舞台に飛び出よう」という気分になったようで、伴奏にチャレンジ。最後の卒業式の伴奏者にも見事選ばれました。そんなK君なので、中学になっても当然のように文化祭でも弾きたい！となったわけです。

ところが！いつも何人かチャレンジャーがいるのですが、今回はいないみたい…と。その理由が、気になるのです。それは…「どうせ選ばれても、絶対披露の場はないから…やってもしょうがない。」です。つまりコロナで合唱コンクールはきつと中止になる。もし歌ったとしても親たちは呼ばれないし、無観客で、ビデオを撮って終わり…。

だったら意味ないから辞める！ということが理由のようです。こんな所にもコロナの影響があることにショックです。心も体もぐんぐん成長する大切な時期の子供たちが、コロナ禍のために消極的な考えになっていることが残念でなりません。そんな後ろ向きな日々を送ってはほしくない…と、思うのですが。

せめてピアノレッスンの中では、のびのびチャレンジさせてあげたい、失敗してもなんでも、前を向いてほしい。

幸いK君は、元気に、そして迷いなく、「絶対伴奏する！」と目下必死に練習中です。「小学校と

違って中学の伴奏曲はむずい！」とぶつくさ文句を言いながらも、だんだん弾けるようになることが嬉しくてしょうがない様子を、こちらも嬉しくってしょうがない！汗をかきながらも頑張っているK君。そろそろ涼しい風がほしいなあ～。（*^_^*）

コロナ禍、感染防止はもちろん、子供たちの精神面でのケアについてなど、今後の講座のなかでも具体的にお話できたらと思います。（講座の日程や内容などは以下をご参考ください。）



【岩瀬洋子によるピアノ導入指導講座】

2021年度カワイ表参道コンサートサロンパウゼにて開催中！全て録画受講もできます！！

録画受講ご希望の方はVol.1から申し込み頂けます。

- Vol.1 4/21《未来につながる教室作り…さあ勇気を持ってチャレンジ！》
- Vol.2 6/2《譜読みの前に…教師が見落としがち…実は大きな落とし穴が！》
- Vol.3 7/7（水）《譜読み完成のカギは？》
- Vol.4 9/15（水）10:30～12:30《リズム感…拍子感？何となく演奏している生徒…います！》
- Vol.5 10/20（水）10:30～12:30《忙しい生徒こそクニック！初見力・演奏力…さらに学力もアップ?!》
- Vol.6 11/24（水）10:30～12:30《指導力UPで生徒のやる気がUP！もちろんレッスンも楽しさUP!》
- Vol.7 1/12（水）10:30～12:30《全く発想を変え、教室全体のレベルアップ！気づいたら生徒が増えた!》

【田村智子 2021年度ライブ及び動画講座】

FBまたはミュージックキーにお問合せください。

♪ミュージックキーお問合せはmusickey@musickey-piano.com

♪速報 NEWS♪

「びあどリーむ」「ピアノの森」の田丸信明先生による新テキストの発売が9月下旬に決定しました！シリーズ名は「forte piano(ふおるてびあの)」です！

曲集テキスト/ワークブック(各全4巻)の、まずは第1巻の発売です。

次号で詳細をお伝えします。

